

わがまち老上だより

昔(左)と今(右)の老上学区

ふるさと老上のこころ
自主(進取の心)
協同(連 帯 性)
敬愛(人権尊重)

老上学区
(H27.7.31 現在)
人口 17,245 人
世帯数 7,059 世帯

編集・発行 草津市老上市民センター(老上公民館) TEL・FAX 564-1430

老上学区まちづくり協議会(老上市民センター) (e-mail:sc-oikami@city.kusatsu.lg.jp)

『(仮称) 老上西学区まちづくり協議会』の

立ち上げについて

老上学区西側まちづくり協議会設立準備会

会長 植崎 勝美

平成28年4月に開校する新しい小学校の校名の案を『草津市立老上西小学校』とするよう草津市立小・中学校校名等選定委員会から草津市教育委員会へ答申されました。

校名は、「老上」という名称が歴史的にも意義深く、地域性が感じられる親しみやすい名称であり、老上地域の一体感を維持・醸成する上でも、新設校の校名にも引き継がれることが望ましいことと、老上小

学校の西側に位置していることを、総合的に勘案して選定されています。

今日まで、当該新設校区に新たにまちづくり協議会を立ち上げることの準備に取り組んできましたが、新設校の校名を冠した名称、「(仮称) 老上西学区まちづくり協議会」として会則を定めていきたいと考えています。今後は、名称が定まったことにより、組織構成・事業計画および予算を編成することなどの準備作業に拍車がかかり、平成28年4月にスタートできるよう進めていきますので、よろしくご理解ご協力をいただきますようお願いします。

☆ わがまちキラリ ☆

晴天に恵まれて夏まつり開催 ～中林町～

7月25日(土)に、恒例の中林自治会夏まつりを開催しました。

役員、班長、行事实行委員で模擬店を開き、やきそば、フランクフルト、から揚げ等、そして何より評判の生ビールを準備し、多数の方々の参加で親睦をはかり、最後の大抽選会では大変盛り上がりしました。準備、片づけでは、さわやか会の協力をいただき、大変お世話になりました。

普段はあいさつ程度で、町内の方とお話する機会もなく、みなさん楽しそうに歓談されている姿を見ていると、準備は大変でしたが、交流の場を持つことの大切さを感じました。何が起こるかわからない時代こそ、地域の連帯が必要だと思っています。

昨年は台風で急遽中止となり、今年も天候にやきもきいたしましたが、晴天に恵まれ大変暑い日になりましたが、事故もなく無事開催することができました。夏まつり開催にあたり、ご協力いただいた自治会の皆様に感謝しております。有難うございました。

中林町会長 塩山 喜由



安全安心なまちづくりをめざして

～小地域ネットワークを確立しよう～



老上学区では、草津市の「あんしんいきいきプラン」「認知症アクションプラン」「災害時要援護者登録制度」などの施策に基づき、5年前に各町内の役員さんが自分たちの町で助けて欲しい人を確認し、把握してきました。

5年間の中で、様々な事情変更があったことから、今回、新たに老上学区のみなさんに町内会を通じて、アンケート用紙を配布し、現況確認を行うこととしました。

アンケート用紙には、「要援護者として登録されますか、支援者として登録されますか」との設問があります。要援護者と支援者とは、

①要援護者（＝家族以外に援護を要する人）

※個人差はありますが、一般に75歳以上の高齢者、認知症の方、要介護者、障がい者、外国の方

②支援者（＝援護を要する人を手助けできる人）

※通常、隣近所や町役員（自主防災組織加入者）などの健常者

要援護者として登録を希望された場合、別途申請書を提出していただくことになります。

なお、要援護者として登録されなくても、市が援護を必要と判断した場合は、地域の民生委員・児童委員さんが確認のため再度訪れることがあります。

老上学区の皆さんの安全安心なまちづくりをつくるためにも、是非ともアンケートにご協力をお願いいたします。



要援護者、支援者にご登録を！



まちづくり協議会会長	植 崎 勝 美
社会福祉協議会会長	永 元 種 吉
民生児童委員協議会会長	飯 沼 昭 男
社会福祉委員会会長	小 川 正

かまどベンチでいざメシ！

**かまどベンチで
わんぱくの子どもたちが
非常食作りに挑戦！**

7月11日(土)に、老上市民センターの中庭にあるかまどベンチを使用して、災害時に、簡単に作れる非常食作りを紹介するNHK番組の取材がありました。

かまどベンチを作成した地域協働合校の皆さんを中心に、当日わんぱくプラザ事業に参加していた子どもたちや保護者の皆さんも参加して、「じゃがいも団子のわかめスープ」作りに挑戦しました。

参加した子どもたちは、じゃがいもを丸めて団子を作り、新聞紙を折り曲げた簡単な火種でかまどベンチに火を起こしました。

大きな鍋でスープを温めて、じゃがいも団子を入れたら出来上がり。NHKのパーソナリティーと一緒にみんなで美味しくいただきました。災害時にベンチからかまどに変身する『かまどベンチ』、「いざ」というときに簡単に作れる“いざメシ”、非常時の心強い味方になってくれることでしょう。

NHK おうみ発630
にて放送されました



かまどベンチで” スープ作り



かまどベンチナビゲーターの
赤井さんが番組進行

わんぱくフラザ老上サマーキャンプ

7月18日・19日の2日間、わんぱくの子どもたちが「サマーキャンプ」を楽しみました。台風の影響で活動場所を矢橋帰帆島から老上小体育館・老上市民センターに変更しましたが、予定していたテントの組み立て、魚釣り、キャンプファイアーおよびニュースポーツなどを体験しました。参加した子どもたちは、たくましく成長して、家族に迎え入れられていました。8月8日には、わんぱくの子どもたちが植えたゴーヤが育ち、大きな実を収穫しました。



キャンプに参加した子どもたちと
実行委員が全員集合



矢橋港で魚釣り



屋外でのキャンプファイアー



ニュースポーツに挑戦



8月8日
ゴーヤの収穫

地域協働合校事業

* 公民館自主教室体験

俳句のような絵を描いてみよう!

(7月30日開催 講師：石倉政苑さんと俳画みずひきの会のみなさん)

参加した子どもたちは、先生に手ほどきを受け、流れるような文字や絵を描き、芸術家になった気持ちで楽しんでいました。



* ボランティア活動 点字体験!

(7月31日開催 講師：点字つばさの会のみなさん)

保護者と子どもたちが、自分の名刺を点字でつくり、視覚障害の方に読みあげてもらいました。講師のつばさの会のみなさんは「点字に興味をもってもらえることがうれしいです。」と話していました。



* なかよしピンポンと囲碁将棋サロン

子どもたちはベテランのみなさんと共に楽しみました。

* 映画「かんからさんしん」を鑑賞

戦後70年の今年、平和について考える機会がもてました。

地域課題学習講座

(7月24日開催 講師：矢倉由美子さん)

夏休みに、やりたいことを実現できるように、小学生が「ふせん」を使って自分の「手帳」を作りました。毎日の生活をふせんに書き出して整理していくと、やりたいことを実現するための時間が見えてきて、楽しい夏休みを想像しながら手帳を作りあげることができました。



広報誌、さくっと簡単、パッと作ろう

(7月29日・8月3日開催 講師：鹿田由香さん)

地域で広報誌に興味を持っている方々が、連続2回講座の中で広報誌を簡単に作るコツを学びました。文章の書き方のポイントや、いろんな角度と視点から広報写真を撮り、実際にパソコンを使いながら、広報誌作りを行いました。



6月5日第2講 ミュージックセラピー ♪オンタイム♪による

「歌声サロン♪」

フルート・マンドリン・ドラム・ギターの音に合わせ松江紫以さんのボーカルで懐かし歌をみんな合唱しました。



やすらぎ学級

7月3日 第3講

「疲れた脳をほぐしましょう」

講師：日野堅也さん

脳をほぐし、心も体も
スッキリしました。



☆これからの老上学区の主な行事☆

老上学区敬老会

日時：9月21日(月・祝)
10:00～

場所：老上小学校体育館



今年もたくさんのアトラクションがあります。
次回実行委員会：9月5日(土)

第23回老上ふれあいスポーツ大会

日時：10月4日(日)
9:00～

場所：矢橋帰帆島多目的広場



各町内会対抗で様々な競技をします。
どなたでも参加できるオープン競技もあります。
次回実行委員会：9月26日(土)

第24回ふれあい老上まつり

日時：11月7日(土)～8日(日)
場所：老上小学校・老上公民館



今年はサプライズ企画を計画中です。
次回実行委員会：10月21日(水)

☆市民センターの行事☆

9月4日(金) やすらぎ学級館外研修
8:30～17:00 ～癒されて京都～

9月7日(月) 防犯講座
13:30～15:00 ～草津警察署レイクサイド
プロジェクトチームの寸劇～

9月19日(土) わんぱくプラザ ～稲刈り～

10月2日(金) やすらぎ学級
13:00～14:30 ～私にもできる絵手紙～

8月31日から9月4日まで、老上中学校の生徒が
職場体験に来ています。

第24回ふれあい老上まつり
一般出展作品・出演団体募集中

9月19日(土)までに、
備えつけの申込書に必要事項
を記入し、老上市民センター
(公民館)へ申し込んでください。

10月から、
マイナンバーの通知をお届けします！

マイナンバーは、国民一人ひとりが持つ12桁の個人番号で、10月から、住民票の住所地に「通知カード」が送付されます。

通知カードは、紙カードで個人番号のほか住所、氏名、生年月日、性別が記載されていて、各種手続きにて本人確認とともに個人番号の記載が求められたとき必要となります。

平成28年1月からは、公的な身分証明書として利用できる顔写真付きの「個人番号カード」の交付が開始されます。

このカードは、通知カードに同封される申請書で申し込む必要があります。

《地域協働合校》10月17日(土)～18日(日)

わくわく王国 2015 参加者募集

老上学区の小学4～6年生の児童を対象に、
宿泊体験活動を実施します。

今年のテーマは「夢」。

体育館に大きな『スター★ドリーム』が出現します。

問合せ・申込は、老上市民センターへ

(締切り9月10日 定員50名)

高齢者介護



「知りたい、知ってほしい、認知症」講座

日時：10月5日(月)

13:30～15:30 終了予定

場所：老上市民センター大会議室

講師：滋賀県介護福祉士会 会長

NP0法人 宅老所 心

理事長 村田美穂子さん

定員：50名程度 参加費は無料です。

この講座は、老上学区まちづくり協議会・草津市長寿いきがい課との共催事業です。

問合せ・申込は、老上市民センター内

老上学区まちづくり協議会 (TEL564-3350) へ

ご確認ください！

平成26年9月に配布した
草津市指定ごみ袋引換券交換は
9月末までです。

9月上旬に、各町内会を通じて新しい引換券が
配布されます。

